

第5回ボランティア研修交流会

有意義な一日

楽しかった青海島

第5回ボランティア研修交流会が四月二十六日に行われました。今回は、青海島遊覧観光を中心に青海島島内の散策もしました。

市営バスを貸切り、八時二十分済生会八幡総合病院を九時に小倉KMMビルを通過し総勢三十二名で出発しました。往きの車中で江頭会長が、送迎時の補償の問題、透析の歴史を語りました。透析治療の一端が理解でき、ますます勉強しなければ、との感想もきかれました。

十一時半には、民宿「喜葉」で昼食をしました。乾杯のあと、自己紹介に移り、ボランティアの皆さんの心温まる発言が相次ぎ、和やかな雰囲気の中、明日へのエネルギーを貯えました。

一時からは、2艘の船を貸切り、青海島遊覧をしました。雨上がりで風が強く、外海には出られず、途中まで行って引き返しました。でも、波が高く船はピッチングを繰り返

しながら、前進し、「さわやか」の皆さんは、そのゆれこちこちに満足し、キャーキャーと喜んでいました。最後はガイドさんをかから

ポイント集

◎時間厳守の見事

☆貸切りバスなどで団体行動をするときには、どこの団体にも、時間に遅れてくる人が必ずいるものです。ところが「さわやか」に限る限り、そのような不心得の人は一人もいませんでした。八時半出

◎絶対晴れる!

☆「江頭さん、雨が降った時はどうする。濡れて行くの」当日の天候を心配する人がいました。江頭「馬鹿なことをいっちゃいかん。当日は絶対晴れます。チョットで雨と

い、楽しい一時を過ごしました。バスで青海島島内に入り船で見られなかった外海の景観を散策しました。帰りに仙崎カマボコの土産店に寄り十八時に帰途につきました。初参加のボランティアさんも多数おられました。皆さん、昔からの親友のようにならうと、すばらしい研修交流会になりました。

◎開きたおったガイドさん

☆いるかの船のガイドさん初めは、真面目にガイドしていたが、「あの岩にのっている石は、転びそうで転ばない石です。ああ見えても直径2mあるんですよ」の説明に、一同「ウッソー」「私のマニュアルにはそうなっています」と言ったあたりから、「さわ

◎瀬戸さんモテモテ

☆船のガイドさんの目が輝きました。「一番後ろの席の瀬戸(和人)さん。カッコイイえくぼを作って笑うことなどイイワ。あら、銀歯を入れて

◎乗りまくったガイドさん

☆「さわやか」の皆さんの乗せ方がうまく、帰りはガイドさんが乗りまくり、船内は爆笑の渦。「どのような団体さんですか?」「さわやか」です。「今日、初めて会った方もいるんですか?」「ハイ」「ウッソー」。北九州から来たのがバレたら「北九州には、

◎寄友さんの

弥次喜多道中

☆小倉事業所の寄友さん、小倉駅北口で下車。バス停でバス待ち。そこへ、梶原さんが来て、「それ私の荷物よ」。あわてて降りたので、人の荷物を取り違え、おまけに自分の荷物は貸切りバスに置き忘れ。家に着いた寄友さん、梶原さんに電話「私の荷物なかった」と。ある訳ないでしょ世界にも弥次喜多さんがいるのですね。

施設見学

五月に実施

ボランティアの皆さんの中に、透析治療中の状態を見学したいとの、要望がだされてきました。先日のアンケート調査で、希望者を確認していますので、五月の連休明けに施設見学を行う予定です。

詳細については、後日、希望者の皆さんに個別に連絡します。いま暫くお待ち下さい

